

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	コロナ禍の中、家族の訪問に制限があり思うように会えない日々が続いている。外出の機会も減っている為、ホーム内で楽しく過ごす為の企画や、家族との関係を断ち切らない支援が必要である。	本人と家族の関係を大切にしながら、楽しみのある生活を支援します。	①家族にカンファレンス参加していただく(案内文送付)②ホーム内で出来る活動の企画 ③オンライン面会の実施。	12ヶ月
2	18	入居者の関わりを重視し、1ユニットで食事作りを中止しミール食材を使用させて頂いた。結果、入居者1名から「美味しくない」と訴えがあった。日常を豊かにする為にも、食事を楽しむことが大切だと考えられる。	食事作りを通して、食欲や季節感を感じ、日常を豊かにします。	①個々に合わせた作業の提供 ②コロナ禍で外出が出来ない分、食べ物での「特別な日」を設ける。 ③食事作りを通し、会話に繋げていく。	12ヶ月
3	34	水害マニュアルが新しく差し替えになっている。また、職員の異動もあり全員の訓練まで至っていない。避難方法を職員全員が身につける必要がある。	水害やその他の災害時の対応を学び実践に活かす	①水害時のマニュアルを確認する。訓練の実施。 ②備蓄品の整備、必要備品の確保。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。